

『ジャンニーノのいたずら日記』
ヴァンバ著
矢崎源九郎訳 講談社
【南アルプス市立図書館蔵】



『世界の名作図書館27』
『長くつ下のピッピ』リンドグリーン著
矢崎源九郎訳 講談社
【南アルプス市立図書館蔵】



『話題が豊かになる外来語典』
矢崎源九郎著 講談社
【南アルプス市立図書館蔵】



『ピノッキオ』
コッローディ著
矢崎源九郎訳 新潮社
【個人蔵】

矢崎源九郎(1921-1967)は、十日市場(現在の南アルプス市)で矢崎銀行を経営する家に生まれ、東京帝国大学文学部言語学科を卒業後、若くして東京教育大学(現在の筑波大学)の助教授に就任しました。専門のビルマ語を始め、英語・ドイツ語・イタリア語など多国の言語に精通し、言語学関係の著書を数多く残しました。また、戦後を生きる子どもたちの心身共に豊かな成長を願い、その糧となるよう童話や児童文学の翻訳にも努めました。特にアンデルセン童話の翻訳に力を注ぎ、戦後のアンデルセン翻訳の権威としても不動の地位を築きましたが、生まれつき胃腸が弱かったために45歳の若さで亡くなりました。アンデルセン童話、グリム童話を翻訳し、100冊を超える訳書、著作を残した言語学者・矢崎源九郎の功績を、ぜひご覧ください。

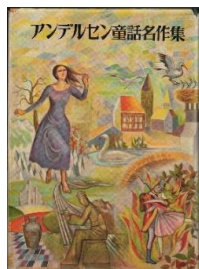
童

-わらべ-

矢崎 源九郎



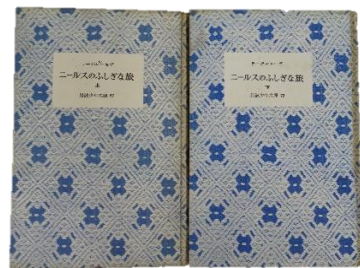
『絵本 木馬12号』
アンデルセン生誕百五十年記念特集
木馬座出版局
【南アルプス市立図書館蔵】
(c)Seiji Fujishiro



『アンデルセン童話名作集』
H.C.アンデルセン著
矢崎源九郎訳 筑摩書房
【個人蔵】

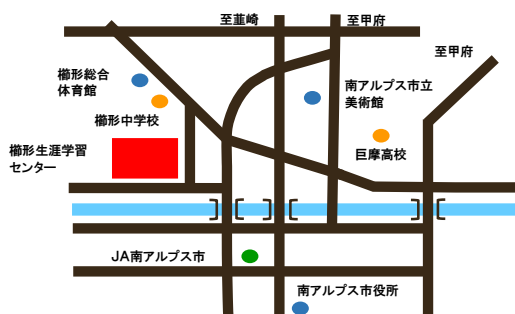


『グリム童話全集1』
ヤーコプ・グリム ヴィルヘルム・グリム著
矢崎源九郎訳 河出書房
【南アルプス市立図書館蔵】



『ニールスのふしぎな旅上・下』
ラーゲルレーヴ著
矢崎源九郎訳 岩波書店
【南アルプス市立図書館蔵】

南アルプス市 ふるさと人物室



開館時間 平日 午前9時30分から午後7時まで
土日祝 午前9時30分から午後5時まで

休館日 11/24・30 12/28~31 1/1~4・10・31 2/24・28

住所 山梨県南アルプス市小笠原1060-1(榊形生涯学習センター内)

問い合わせ 南アルプス市立中央図書館(代表055-280-3300)

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、臨時休館する場合があります。
ご来館前に電話等でお問い合わせください。